

地図から作る！誰でも罹災証明！

あっとクリエイション株式会社

植田 粹美

キーワード

防災、産学官連携、現地調査、オフライン、タブレット



罹災証明の発行は市町村の業務であり、資産管理を行う税務課がその任にあたる人が多い。そういう方が使うのは日頃から使い慣れている**エクセルで作った帳票と紙地図を持って現地調査**を行っている。また、データベースと地図が連携していないので、調査対象の抽出の手間も掛かる上に、効率の悪い調査工程になってしまう。

そこで、**資産管理のシステムと罹災証明の発行システムを統合**させ、普段見慣れたユーザーインターフェイスのシステムに調査結果を入力し、そのまま罹災証明書を発行できるようなシステムをタブレットに入れる。

さらに地図と連携させることで、**タブレットひとつで迅速に簡単に発行**することができるようになる。

またシステムを統合させることで、**資産管理の情報から調査対象の抽出が容易**になるので、他自治体からの支援者など土地勘のない外部の人にも調査を依頼することが可能になる。



見たままカンタン入力！

自動採点でその場で判定！

3種類の被害調査に対応！ PCでそのまま証明書印刷！



既に製品化していて、9月には京都大学防災研究所の畑山満則先生監修の元、**高知県黒潮町の防災訓練**で実際に使って頂いた。